『WSF 世界選手権団体戦2026』 代表派遣選手選考結果の発表

上記大会への代表派遣選手選考結果について発表いたします。

記

大会名:WSF 世界選手権団体戦2026

開催地:韓国・清州市

会場:Cheongju International Squash Stadium

大会期間:2026年12月14日～19日

代表派遣選手:下記の選手を代表派遣選手として選出した

男子　机龍之介・遠藤共峻・林尚輝・MakinoRen

女子　渡邉聡美・緑川あかり・杉本梨沙・西尾舞洋

選考理由:以下の理由により選考を行った。

・アジア競技大会代表派遣選手である7名は参加を希望した

・佐野愛利紗選手が辞退をしたため、下記の項目の「3」の「アジア競技大会の代表選手に怪我などが生じ、大会への参加が不可となった」にあたる状況となったことにより、「4」を適用し、候補選手の西尾舞洋選手を選出した。

≪重要事項≫

選考会の開催がスケジュール的に困難であるため、原則としてアジア競技大会代表選手を代表派遣選手として選出していくこととし、それを前提として以下の手順で選考を行っていく。

1. 代表派遣候補選手の参加意思確認を行う
2. 確認後、アジア競技大会代表選手は代表派遣選手として内定とする
3. 但し、このお知らせ送付後より、代表派遣選手決定までに、以下のことが生じた場合には、それ(項目の1)に限らないものとする
    - PSA 及び他の国際大会、国内大会において直接的な対戦があり、その勝敗においてアジア競技大会の代表選手が敗退した場合

- アジア競技大会の代表選手に怪我などが生じ、大会への参加が不可となった

4. 派遣人数に対して欠員が生じた場合は、参加希望の意思表明をした選手の中から選考を行い、2026年4月から今大会の代表派遣選手決定の期日までの試合結果とパフォーマンスを、選手強化委員会が評価を行い決定するものとする（アジア競技大会代表派遣選手選考会の結果を含める）尚、それを上回る欠員が生じた場合は、上記の代表派遣候補選手以外の選手に意思確認を行っていくものとし、その際の優先順位はその時点のPSA ランキングで決定するものとする

帯同スタッフ：松本淳・海道泰喜・菊池加奈子・土岐優生（通訳）

2026年10月30日
選手強化委員会

※この事業は、競技力向上事業助成金を受けて実施されています。